NO. 9508

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

05-300044

(43)Date of publication of application: 12.11.1993

(51)Int.Cl.

HO4B

HO4B 1/18

(21)Application number: 04-

(71)Applicant : NEC CORP

098122

(22)Date of filing:

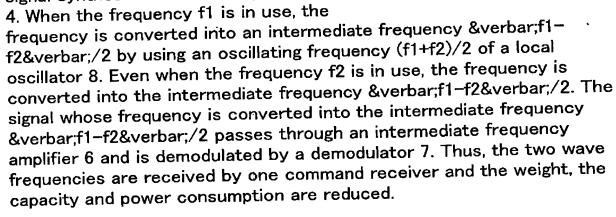
17.04.1992 (72)Inventor: TAKEI MASARU

(54) COMMAND RECEIVER

(57)Abstract:

PURPOSE: To receive a 2-wave high frequency signal with one command receiver by synthesizing high frequency signals from two input terminals and oscillating a local oscillation signal with almost a center frequency of the two reception frequency waves.

CONSTITUTION: Filters 1, 2 adjusted respectively to two reception frequencies f1, f2 are arranged to an input terminal. The input signal is frequency-converted by a mixer 5 through a high frequency signal synthesizer 3 and an input amplifier



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報(A) (11)特許出願公開番号

特開平5-300044

(43)公開日 平成5年(1993)11月12日

(51)Int.Cl.*		触別記号	庁内整理番号	FI	技術表示箇所
H 0 4 B	1/26	В			
	1/18	J	9298-5K		

客査請求 未請求 請求項の数1(全 3 頁)

東京都港区芝五丁目7番1号 島明者 武居大
東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株
式会社内 以理人 弁理士 井出 直孝
•

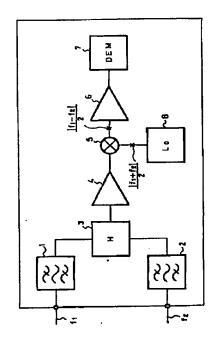
(54)【発明の名称】 コマンド受信機

(57)【要約】

【目的】 2波の高周波数信号を1台のコマンド受信機 で受信することを目的とする。

【構成】 入力端に設けられた二つのフィルタ1および 2を通過する高周波信号を合成する高周波信号合成器3 と、2波の受信周波数のほぼ中心の周波数の局部発振信 号を発振する局部発振器8とを有することを特徴とす

【効果】 受信機の重量、容量、消費電力の低減が図れ る効果がある。



(2)

特開平5-300044

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 周波数が異なる2波の高周波信号のそれぞれに狭帯域に調整されたフィルタと、

所定の周波数の局部発振信号を発振する局部発振器と、 この局部発振器が発振する局部発振信号と高周波信号と を混合して中間周波信号を生成するミクサとを備えたコ マンド受信器において、

上記フィルタのそれぞれを通過する高周波信号を合成 し、この合成した高周波信号を上記ミクサに与える高周 波数信号合成器を備え、

上記局部発振器は、到来する2波の高周波信号のそれぞれの周波数のほぼ平均値に等しい局部発振信号を発振する手段を含むことを特徴とするコマンド受信機。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、無線受信機の周波数変換手段に利用する。特に、衛星通信に利用するのに適する。

[0002]

【従来の技術】従来この種の受信機は、入力周波数を所 20 定の中間周波数に変換するように局部発振周波数が設定されていた。そのために衛星搭載用として通常使用されるように、2波の周波数を受信するには、図2に示すように、2台のコマンド受信機が必要になる。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】このように従来例は、 2被の周波数を受信するのに2台の受信機を必要とする ので、重量、容量および消費電力が大きい欠点があっ

【0004】本発明は、このような欠点を除去するもの 30 で、2波の周波数を1台のコマンド受信機で受信できるコマンド受信器を提供することを目的とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】本発明は、周波数が異なる2波の高周波信号のそれぞれに狭帯域に調整されたフィルタと、所定の周波数の局部発振信号を発振する局部発振器と、この局部発振器が発振する局部発振信号とを混合して中間周波信号を生成するミクサとを備えたコマンド受信器において、上記フィルタのそれぞれを通過する高周波信号を合成し、この合成した高周 40 波信号を上記ミクサに与える高周波数信号合成器を備え、上記局部発振器は、到来する2波の高周波信号のそれぞれの周波数のほぼ平均値に等しい局部発振信号を発振する手段を含むことを特徴とする。

[0006]

【作用】周波数 f 、の高周波信号と周波数 f 2 の高周波信号とを合成した高周波信号と周波数 | f 1 + f 2 | /

2の局部発振信号とを混合して周波数 | f₁ - f₂ | / 2の中間周波数信号を生成し、復調器に与える。 【0007】

【実施例】以下、本発明の一実施例について図面を参照 して説明する。図1はこの実施例の構成を示すプロック 図である。

【0008】 この実施例は、図1に示すように、周波数が異なる2波の高周波信号のそれぞれに狭帯域に調整されたフィルタ1 および2と、所定の周波数の局部発振信号を発振する局部発振器8と、この局部発振器8が発振する局部発振信号と高周波信号とを混合して中間周波信号を生成するミクサ5とを備え、さらに、本発明の特徴とする手段として、フィルタ1 および2のそれぞれを通過する高周波信号を合成し、この合成した高周波信号をミクサ5に与える高周波数信号合成器3を備え、局部発振器8は、到来する2波の高周波信号のそれぞれの周波数のほぼ平均値に等しい局部発振信号を発振する手段を含む。

【0009】次に、この実施例の動作を説明する。入力端に二つの受信周波数 f、および f 。のそれぞれに調整されたフィルタ 1 および 2 を配置する。入力信号は高周波数信号合成器 3 および入力増幅器 4 を通り、ミクサ 5 で周波数変換される。周波数 f ,を使用している場合は局部発振器 8 の発振周波数 $(f_1 + f_2) / 2$ により中間周波数 $|f_1 - f_2| / 2$ に変換される。また、周波数 f_2 を使用している場合も中間周波数 $|f_1 - f_2| / 2$ に変換される。中間周波数 $|f_1 - f_2| / 2$ に変換される。中間周波数 $|f_1 - f_2| / 2$ に変換される。

0 [0010]

【発明の効果】本発明は、以上説明したように、一つのコマンド受信機で二つの受信信号を受信できるので、重量、容量および消費電力を大幅に低減できる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明実施例の構成を示すブロック構成図。 【図2】従来例の構成を示すブロック構成図。

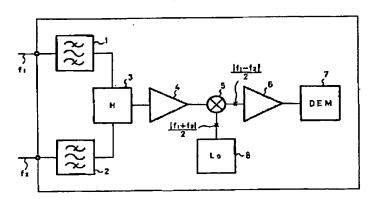
【符号の説明】

- 1 フィルタ
- 2 フィルタ
 - 3 高周波数信号合成器
 - 4 入力增幅器
 - 5 ミクサ
 - 6 中間周波数増幅器
 - 7 復調器
 - 8 局部発振器

(3)

特開平5-300044

【図1】



【図2】

